

神田小学校出前授業『愛知用水と大府市の農業』

水土里ネット愛知用水

令和7年11月6日（木）に大府市立神田小学校の4年生の児童を対象とした出前授業を大府市役所と共同で行いました。大府市では、市内産の伝統野菜を給食に取り入れたり、キッズ野菜ソムリエ養成講座を開催するなど、子供たちに野菜・果物の魅力をPRしています。出前授業は平成19年度から大府市内の小学校を対象に開催していますが、神田小学校で出前授業を行うのは今回で5回目となります。

45分間の授業では、「愛知用水と大府の農業」をテーマとし、前半15分間を水土里ネット愛知用水、後半15分間を大府市農業振興課による授業を行い、最後に質疑応答を行いました。

授業では、児童同士で相談しながらクイズに挑戦したり、愛知用水建設の基となった当時の概要図を見て、感嘆の声を上げたりするなど、積極的に参加する姿が見られました。クイズにも真剣に取り組んでおり、非常に充実した内容となりました。

また、後日実施したアンケートでは「田んぼや畑にどのように水が届くのかよくわかった」、「大府市で作られているものを知って、農業をやってみたいと思った。」など、愛知用水への理解が深まった児童や大府市の農業に興味を持った児童が多くみられました。



愛知用水の授業風景



大府市役所の授業風景



概要図の説明